



ジョブ・カードを使って
社員も会社も **もっと** 元気に！

応募書類として活用

平成31年度
-2019年度-

『新たな就活』においてジョブ・カードを企業訪問カードとして活用！



【企業名】 青山学院ヒューマン・イノベーション・コンサルティング株式会社
(通称：青山学院Hicon)
【所在地】 東京都渋谷区
【代表者】 玉木 欽也 青山学院大学経営学部教授
【業 種】 学術研究, 専門・技術サービス業
【設 立】 2008年12月
【資本金】 1,600万円



導入目的：

「ジョブカード」を『新たな就活』に
対応するキャリア支援ツールとして活用

取り組み内容：

『企業人交流会』でジョブ・カードを
企業訪問カードとして活用

導入成果：

キャリアコンサルティングを受け
キャリアプランを考えるきっかけに

Q.ジョブ・カードを導入しようと思ったきっかけは何ですか？

弊社は、青山学院の学内ベンチャー企業です。青山学院が60%、大学教員が40%を出資して設立した産学官連携の会社です。現在学外で5事業を推進しておりますが、その中のキャリア開発事業として2010年から青山学院大学を含む首都圏の大学の大学院生・学部生・短大生の就活を支援する活動を青山学院大学経営学部のゼミと協働で行ってきました。

近年社会情勢の変化に伴い、新卒学生の就職状況が大きく変化していく中で、ジョブ・カードが「新たな就活」に対応するキャリア支援のツールとして活かせるのではないかと考えたことがきっかけです。

Q.ジョブ・カードをどのように活用しましたか？

ジョブ・カードの活用にあたっては中央ジョブ・カードセンターに協力してもらい、青山学院大学のゼミの学生をはじめ他校の学生にも案内し、事前に『ジョブ・カードセミナー』を実施しました。ジョブ・カードの使い方の説明後、キャリアプランシートの作成を行いました。

その後、2月3日には青山学院Hiconと学生で毎年共同開催している『企業人交流会』を開催しました。約100名の参加学生が出席いただいた16企業のブースを訪問する際に従来の訪問カードに代わりジョブ・カードの提出を必須としました。当日、会場には中央ジョブカードセンターのブースも出展いただき、希望する学生に対し専門のキャリアコンサルタントがキャリアコンサルティングを実施し、学生の自己理解やキャリアプラン構築を進めました。

Q.導入前後を比較して、あなた自身や社員・組織にどんな効果がありましたか？

学生たちのジョブ・カードを作成した感想は、70%が「大変有益」「有益であった」との結果でした。また学生からの意見として「今まで将来の事や不安に思っていることを相談する機会がなかったので大変有意義でした」「自分一人のためにじっくり相談できる価値ある場だった」という意見がありました。将来につながるキャリアパスを考える第一歩として、ジョブ・カードの作成とキャリアコンサルティングを実施して本当に良かったと感じております。また、ジョブ・カードは提出先の企業の皆様からも「従来の訪問カードに比べより学生の人物像が詳しくわかった」などの声を頂きました。パラレルキャリアなど時代変化が進む中で、ジョブ・カードはキャリア開発に有効と実感し、今後は他大学も含め学部生だけではなく、大学院生や海外からの留学生にも利用が進むと良いと感じました。